

## 領域4 インフォーマルミーティング議事録

2021年秋季大会（オンライン）

2021年9月21日 17時～18時半 於 Zoom（書記:井土）

出席者（敬称略）

領域代表：大岩顕、領域副代表：高根美武、次期副代表：村木康二、前代表：小栗章

運営委員：植本光治、吉見龍太郎、井土宏、中村壮智、小布施秀明、武田健太

次期運営委員：井手上敏也、深澤 太郎

他 （計 15～17 名）

### 1. 報告事項

#### 1. 1. プログラム小委員会・領域委員会報告

前回大会アンケート結果（オンライン開催の是非など）、2021年秋季大会開催方法について、シンポジウム等の審議状況、若手奨励賞（上限数など）、講演の英語対応について、オンライン形式でのポスター講演などについて説明があった。

#### 1. 2. 概要集提出率について説明があった。

#### 1. 3. 領域4：若手奨励賞について

選考プロセス、受賞者数上限等について説明があった。（現状3名ギリギリなので講演者数がもう少し減ると2名になってしまう。）

#### 1. 4. 学生優秀発表について

2020年度の実施状況と2021年年次大会での受賞者について説明があった。2021年申し送り事項：学生賞の追加書類についてのアナウンスを次回適当な時期に行う。

#### 1. 5. 英語講演について

「留学生や外国人参加者への配慮のための英語化に協力」という点では賛同が得られたが、理事会提案の文章は賛成を得られず、継続審議。

### 2. 審議事項

#### 2. 1. 来年度領域代表、副代表候補の承認

次期領域代表（2022.4-2023.3）

高根美武氏（広島大学 大学院先進理工系科学研究科）

次期領域副代表（2022.4-2023.3） 村木康二氏（NTT 物性科学基礎研究所）

#### 2. 2. 次々期運営委員の承認

次々期運営委員（2022.4-2023.3）

黒山和幸（東大生研）[量子ホール]

小林浩二（東北大金研）[トポロジカル]

米田淳（東工大）[量子ドット]

2. 3. 運営委員担当

運営委員の連絡責任者 吉見龍太郎（理研）→中村壮智（物性研）

ML・領域 4HP 担当 小布施秀明（北大）、植本光治（神戸大）→小布施秀明（北大）

インフォーマルミーティング担当 井土宏（東北大）→武田健太（理研）

領域運営委員が 3 名体制であることを受けて、今回からメーリングリスト担当と領域 4HP 担当を合わせて 1 名とすることを確認した。

2. 4. 年次大会（2022.3）予定を確認した。

2. 5. シンポジウム講演の提案について説明があった。代表よりシンポジウム・企画講演提案歓迎の旨の案内があった。

2. 6. 合同セッション「非エルミート系」の開始に向けた経緯の説明があった

「非エルミート系」領域 4 代表・副代表、運営委員の案を領域 1, 5, 11 に提示。早ければ来春より開始。

2. 7. 合同セッション「トポロジカル表面関係」は現在領域 4, 8, 9 の合同セッションであるが、次回 2022 年年次大会より領域 7 を追加する。

2. 8. 講演の英語対応について

領域委員会で、留学生や外国人参加者への配慮のための英語化に協力することには賛同が得られたことを踏まえて、領域 4 として賛同できるか審議した。

一前領域代表から、現時点での判断として良いのではないか（賛同）。

一次期領域代表から、この辺で様子を見るのが良いのではないか（賛同）

といった意見が出た。領域 4 として上記のレベルであれば賛同することとなった。

次回の大会では、試行的に配慮のための英語化に協力してもらえるのであればスライドの英語化に協力してほしいとアナウンスすることになった。

2. 9. 海外からの講演の配慮について

今回、海外からの参加者から講演時間に配慮して欲しい旨のリクエストがあった。

講演申し込みの段階で海外からの参加者の時間帯（例:米国標準時）などを標記できるようにする、など時差を配慮したプログラム編成を可能にすることができるように、領域代表から事務局に連絡することになった。

以上